

(Wordに慣れている人や情報科学科の学生は p.2 のように作成しよう。)

### レポートの例1 シンプル

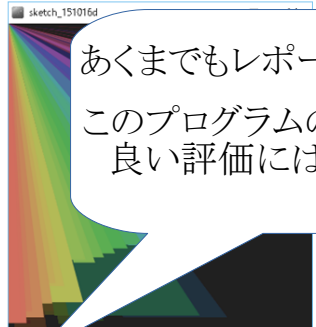
プログラミング入門レポート

17RX999 九産太郎

**はじめに**  
このレポートは、プログラミング入門の応用課題のプログラムについて述べたものである。

**プログラムの内容**  
左上の原点とマウスポインタ付近の2点を頂点とする三角形を描くプログラムを作成した。

**実行画面**  
実行画面は以下のとおりである。



あくまでもレポートの例です。  
このプログラムの工夫点では  
良い評価には遠いです。

表を1行1列で挿入する。

**工夫点**  
黒でフェイドアウトするようにした。以下のように fill の値の調整で実現した。

```
fill(0, 360, 0, 6);
```

**感想**  
動きのあるプログラムを作成することでプログラミングについて理解が深まった。

**付録 プログラムソース**

```
void setup() {  
  size(360, 360);  
  colorMode(HSB, 359);  
  
  noStroke();  
  frameRate(30);  
}  
  
void draw() {  
  fade();  
  fill(mouseX, 200, 300);  
  float speed = dist(mouseX, mouseY, pmouseX, pmouseY);
```

### レポートの例2 スタイルや段落番号の機能を使用

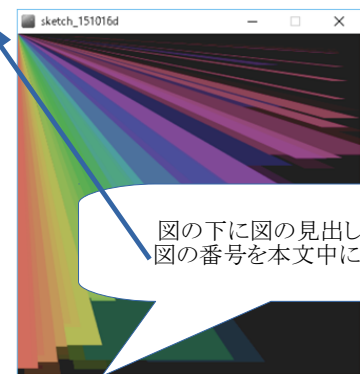
プログラミング入門レポート

2017/07/04 理工学部???学科 ?クラス 17RX999 九産太郎

スタイル 見出し1 を使う

スタイル 表題 を使う

- はじめに  
このレポートは、プログラミング入門で学んだ内容を元に作成した自由課題について述べたものである。
- 作成したプログラムの内容  
左上の原点とマウスポインタ付近の2点を頂点とする三角形を描くプログラムを作成した。
- 実行画面  
実行画面を図1に示す。



図の下に図の見出しをつける。  
図の番号を本文中に引用する。

図1 作成したプログラムの実行画面

- 工夫点  
黒でフェイドアウトするようにした。以下のように fill の値の調整で実現した。

```
fill(0, 360, 0, 6);
```

5. 感想  
動きのあるプログラムを作成することで、プログラミングについて理解が深まった。

付録  
プログラムのソースコードは以下の通りである。

```
void setup() {
```

## 1. Wordの基本操作

### 1.1. 文字の入力

以下のように入力しよう。[改行]はEnter キー、学籍番号と名前は自分のものに

プログラミング入門レポート [改行]  
学籍番号 名前 [改行]  
[改行]  
はじめに [改行]  
このレポートは [改行]  
プログラムの内容 [改行]  
内容の本文 [改行]  
[改行]  
実行画面 [改行]  
[改行]  
工夫点 [改行]  
工夫点の本文 [改行]  
[改行]  
感想 [改行]  
[改行]  
付録 プログラムソース [改行]

### 1.2. フォント

フォントサイズ

[プログラミング入門レポート]を選択し、フォントサイズを12ポイントに  
太字

[プログラミング入門レポート]、[学籍番号 名前]、[はじめに]、[プログラムの内容]、  
[実行画面]、[工夫点]、[感想]、[付録 プログラムソース]を 太字に

### 1.3. 配置の変更(左揃え、中央揃え、右揃え、両端揃え)

[プログラミング入門レポート]を選択し、中央揃えに

[学籍番号 名前]を選択し、右揃えに

[はじめに]、[プログラムの内容]、[実行画面]、[工夫点]、[感想]、[付録 プログラムソース]  
は、左揃えにする。そのほか本文は、両端揃えにする。

選択は、キーボードでSHIFT キーを押したまま、カーソル(矢印) キーで移動するとよい。

### 1.4. プログラム

プログラムのソースの引用は、表を1行1列で挿入し、その中にプログラムから必要な部分を  
コピーして貼り付ける。付録のプログラムのソースも表を1行1列で挿入し、プログラムを貼り  
付ける。

## 2. レポートの作成

レポート例

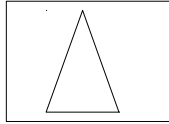
**プログラミング入門レポート**

**学籍番号 名前**

**はじめに**  
このレポートは、...

**プログラムの内容**  
(どういうプログラムか説明する。)

**実行画面**  
(実行画面の画像を貼りつける)



**工夫点**  
(工夫した部分のプログラムの説明を書き、プログラムのソースを一部引用)  
(画像や音のファイルを使用した場合は、入手元 or 自分で作成したことを明記)  
(プログラミングの参考にしたページや本がある場合は、サイトや書名を明記)

**感想**  
(プログラムを開発した感想。)

**付録 プログラムのソース**  
(1行1列の表に貼り付ける)

Snipping Toolで保存した画像を  
Wordにドロップして貼り付ける、  
もしくは、Snipping Toolで取り込んだ際に、  
編集 - コピー  
し、Wordに貼り付ける。

他には、  
・Alt キー + PrtSc キー を使う方法や  
・Windows キー + SHIFT キー + S キー  
による方法  
もある。

### 注意

友人や書籍やネット上のプログラムを参考にした場合は、レポートにサイト名や書名や誰の  
プログラムを参考にしたなどを明記すること。

友人や書籍やネット上のプログラムを参考にした場合は、工夫点で自分がアレンジした箇所  
についてしっかり説明すること。

画像や音のファイルはフリー素材や著作権上問題ないものを使用し、フリー素材の場合は、レ  
ポートにサイト名とアドレス等の情報を、自分で作成した場合はその旨、明記すること。

### レポート(12週) K' s Lifeのレポート機能にて提出

・以下をコメントとして入力

(入らない場合は提出ファイルとして追加してもよい)

質問(何かあれば)・感想 難しかった。簡単だった。進め方が早い。遅い。など  
・提出ファイルとして レポート(Wordのファイル)を選択